## ⚠ MOUSE 期待を超えるコンピューター。

# デザインが良く、簡単には壊れない! あらゆる企業の勤怠管理を一新する 「Dr.オフィスLookJOB2」を支える マウスコンピューター

勤怠に関わるあらゆるものを見える化する勤怠管理ソフト「Dr.オフィス LookJOB2」。従業員だけでなく、勤怠を管理する労務人事部門にも"働き 方改革"をもたらすシステムだ。そんな「Dr.オフィス Look JOB2」の導入キッ トに採用されているのが、マウスコンピューターの10.1型 2in1タブレット 「MousePro-P101A0」だ。サービスの特徴やマウスコンピューターを採用し た経緯について株式会社庚伸の担当者に話を伺った。



# 勤怠管理を革新する 「Dr.オフィスLookJOB2」

株式会社庚伸は、オフィスの空間とビジネス環境づくりを サポートするオフィスソリューション、SaaSに代表されるITソ リューション、企業が求める最適な人材を支援するヒューマ ンソリューション、ビジネスに欠かせない物品を提供するEコ マースサイト運営など、あらゆる企業が必要とする、「人・物・ 情報」という部分をトータルで支えている企業だ。

企業が困り、悩む部分を包括的にサポートするそのサービス 内容から、同社の存在を「オフィスコンシェルジュ」と形容して おり、多方向に発生する企業のあらゆる課題をワンストップで 解決してくれると、すでに多くの企業から厚い信頼を得ている。

様々なサービスがある中、今回ピックアップしたいのが企業 の勤怠管理をSaaSでサポートする「Dr.オフィス LookJOB2(以 降、LookJOB)」だ。

企業の勤怠管理をデジタル化するソリューションは、すでに 数多く存在しているがLookJOBにはどのような優位性がある のだろう。「その点でいえば大きく3つに分けられます。まず第 一に利用に関してはアカウント数に応じた課金制ではなく、人 数無制限で使える定額制であることが大きな特徴となっていま す」と語る宮澤氏。

企業では常に人材数が流動的に変動するが、その都度アカ ウント管理をするのは大きな手間となっている。その労力を大 きく削減してくれるのがこの思い切った料金体系だ。

「次に大切としているのがサポートです。庚伸自体がオフィス コンシェルジュという存在であることを意識し、お客様1社に対 して営業担当と技術担当者の主担当がそれぞれつくという形で 対応させていただいてます。専用の電話番号もあるので、電話 をかけても繋がらない、あるいは電話する度に同じ説明から始 めなくてはならないといったことが無く、きめ細かいサポートを 提供することができます」と説明する宮澤氏。そして3つめの特 徴として「豊富な機能です。勤怠管理に必要な機能が一通り備 わっていて人数や拠点が複数あっても定額で使えます。そのた めトータルコストが大きく削減できます」と同氏は言葉を続ける。

LookJOBはこれらの優位性から導入企業におけるサービス からの離脱率はゼロとなっている。この数値からも分かる通り、 顧客満足度が非常に高いSaaSであることが最大の特徴だ。



宮澤 慧丈氏

# 堅牢性の高さが

## 「MousePro-P101A0」最大の魅力

そんなLookJOBが打刻システムとして推奨しているPCがマ ウスコンピューターの「MousePro-P101A0(以降、P101A0)」 になる。「マウスコンピューター様とは以前からお付き合いが あり、そのうちコラボレーションしましょうという話がありまし た。今回、私たちのサービスに最適な製品が見つかったので、 ぜひ正式な推奨モデルにと思いお話を進めさせていただきま した」と宮澤氏。

P101A0はインテル Celeronプロセッサー N4000、4GBメ モリ、64GB eMMCといったスペックを、MIL規格準拠の落下 テストをクリアした高い落下衝撃耐性と防塵・防滴対応の筐 体に内包させた製品になる。10.1型ワイドのタッチパネルを 採用し、重量も本体のみで約980gと軽量コンパクトであると いう特徴も持っている。もともと児童生徒が扱っても壊れにく



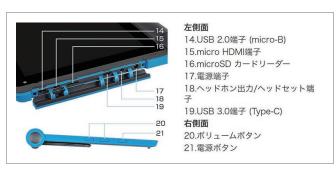
MousePro-P101A0

いという教育現場での利用を想定したモデルなだけに、頑強さが特徴の製品だ。今回のLookJOBではこれを「Dr.オフィスLookJOB2 導入キット」という形で、ICカードリーダーと共にセットで導入企業へ提案しているのだ。

「打刻機なので、置かれる環境によってはかなり過酷な使われ方をします。お客様の中には水産業者様もいらっしゃるのですが、濡れた手でパネルに触れるので通常のタブレットPCではすぐに壊れてしまう例もありました。また、大型倉庫や工場など、埃が原因で故障率が高い会社様もあったのですが、P101A0の場合インタフェースには保護カバーがついており、そのような環境下でも安心しておすすめできますね」と説明する植松氏。

また、「P101A0はそれ自体が自立できるキックスタンドがあらかじめ取り付けられている点もお客様から喜ばれています。 パネルの角度が使いやすい位置に固定できるので狭いスペースに設置するのに便利です」と名倉氏。

これまで推奨していたタブレットPCでは、別途専用スタンドをセットするなどしていたこともあるそうだが、企業によってはそのまま壁に立てかけていた例も多かったという。「そのような使い方だと、遅かれ早かれ倒れて落下します。そういったシーンが起こっても壊れにくいのがP101A0ですね」と宮澤氏は導入キットへの手応えを語る。



MousePro-P101A0のインタフェース。シンプルながらもスキのない構成となっている



MousePro-P101A0は背面にキックスタンドを搭載しておりあらゆる場所に設置できる

## 庚伸×マウスコンピューターのコラボが さらなる相乗効果を生む

導入キットの使い方はとてもシンプルだ。まず、ソフトウェア 自体はプリインストール済みで、本体を設置したらWi-Fiでイン



株式会社庚伸 システム開発本部 システム・エンジニア 植松 勇紀 氏



株式会社庚伸 マーケティンググループ 名倉 玲美 氏

ターネット接続し、USBポートにカードリーダーを接続するだけ。

従業員は出勤したらP101A0のパネルに表示されている「出勤」または「退勤」ボタンをタップしてICカードリーダーに既定のカードをかざせば打刻は完了する。ユーザーとしてはそれだけなので負担はほとんどない。

経理や総務の担当者は別途PCからクラウド上に保存されているLookJOBのデータをブラウザで確認、またはダウンロードして自社の会計システムへインポートするという仕組みになる。「データはCSV形式でダウンロードできます。もちろんお客様がご利用中の会計システムが読み込みやすい形にカスタマイズすることも可能です」と宮澤氏。

「使えるカードはFelica系でしたらなんでも対応できます。交通系ICカードはもちろん、スマホのおサイフケータイでも大丈夫です。例えば、社員には社員証を使ってもらうにしても、バイトや派遣スタッフにも打刻用に発行するのは手間です。そういったときにスマホで代用できるというのはとても利便性が高いと評判です」と植松氏は説明する。

また、LookJOBはスマートフォンのアプリ経由からの打刻にも対応しているという大きな特徴がある。「GPS連動型なので、どこで打刻したのかも記録されます。直行直帰をする際に予定していた拠点内で打刻されたものなのか、あるいはコロナ禍



カードリーダーは FeliCa に対応していればどのようなカードでも読み取らせることが可能



FeliCaに対応していればスマートウォッチでも打刻できる



スマートフォンアプリ経由からの打刻にも対応する

の現在でしたらテレワーク中の拠点からなのかといった場所の 確認も可能です」と説明する名倉氏。

同氏は続けて「面白い機能としては誕生日設定や自由コメントを登録することもできます。いつもは打刻後に『おはようございます』と表示されるのですが、誕生日には『HAPPY BIRTHDAY♪』といった表示でお祝いされます。ちょっとしたことですが、社員のみなさまには評判だと伺っています」と笑顔で語る。

## 導入企業からも称賛の声

また、実際にLookJOBを導入する企業の反応も上々のようだ。インフラ関連の各種設備設計などを行う株式会社協和設計事務所は、「毎月費用が定額制で、登録できる従業員数も無制限という部分が決め手」となり導入にいたったという。

導入後についても「『専用のICカードをタッチして出退勤を選択する』というだけの勤怠管理はとても楽で。こんな簡単なものだとは思っていませんでした。出勤・退勤・休憩のシンプルな作りなので操作し易く、わかりやすかったです」と感想を話している。

さらにP101A0の使い勝手についても、「画面が大きく、タッチスクリーンの反応も良いので操作がしやすいです。また、ス



実際にLookJOBとP101A0を導入する株式会社協和設計事務所での設置 風景

タンドと一体化しているため安定感があり、強めのタッチをしてもぐらつかない為安心して打刻をすることが出来ます。また、LookJOB2を導入した時の営業担当の方からは落下の衝撃に耐性があるとのお話を聞いており、万一の際にも備えられてとても安心しています(幸い、まだ落下させたことはありませんが……)」と称賛している。

#### \* \* \*

宮澤氏は最後に「P101A0とのコラボレーションにより、Dr.オフィスLookJOB2の評価はさらに良くなったと思います。 勤怠管理だけのお話ではありませんが、このようなITサービスは企業文化に浸透させることが難しい側面もあります。その点、私たちは多くの企業の方々からのお悩みを一緒に考え、解決してきた経験があるので、段階的な導入の仕方等のノウハウを共有させていただくことも可能です。マウスコンピューター様とのコラボレーションによる導入キットの実現で、耐久性が高く使い勝手の良い、コストパフォーマンス的にも非常に付加価値の高いサービスとなりました。これからも多くの企業様にDr.オフィスLookJOB2を使っていただきたいですね」と語ってくれた。

マウスコンピューターとの協働でサービスの充実を実現した 庚伸。今後も同社のサービス向上のために、マウスコンピューターはサポートを続けていく。(制作:マイナビニュース)



法人のお客様 お問い合わせ

TEL: 03-6833-1041

受付時間

平日 9時~12時/13時~18時

FAX: 03-6739-3821

土日祝 9時~20時



# 幅広いスペックチョイスと 手厚いサポートが決め手! 人気作を手掛けるダイナモピクチャーズが DAIVを選択したワケ

多くのコンテンツを通じて人々に感動を与えてきた株式会社ダイナモピクチャーズ。彼らが創り上げる作品から垣間見える高い技術力は世界にも通じ、いつの時代も業界を牽引し続けてきた。そんな同社が採用しているPCにマウスコンピューターの「DAIV」シリーズがある。厳しい制作現場で採用されるようになった経緯やそのメリットについて話を伺った。



### 日本を代表する

### コンテンツ制作会社のトップランナー

ダイナモピクチャーズはハイクオリティな3DCG制作を中心に、アニメーションやゲームなどで数多くの人気作を手掛けてきた企業だ。日本でもトップクラスの実力を誇り、現在でも同社の手によって制作された名シーンの数々は多くの人々に感動を与えている。一方でアミューズメント事業やVR事業などにも多くの知見があり、全国のアトラクションなどにコンテンツを提供している。

「もともと、前身となった会社の頃からモーションキャプチャーを採用しており、キャプチャシステムも自分たちで作るなど、独自のノウハウを蓄積してきました。当時から遊園地の立体映像などを手掛けるなど、アミューズメント事業もやっていたので、映像制作のほか、そういった部署が一緒になって独立する形で、現在のダイナモピクチャーズに受け継がれています」と語るのは、ダイナモピクチャーズのデザイン部部長(デザイナー)住田永司氏。

現在、コロナ禍ということもあり、リモート環境で業務が行えるスタッフは自宅からの作業をしているというダイナモピクチャーズ。メイン事業のひとつである映像制作の現場を支えているのがマウスコンピューターの「DAIV」シリーズだ。

「6年前ぐらいからのお付き合いになりますね。それ以前から、協業している会社へ行くと筐体を見る機会はあったのでマウスコンピューターの名前は知っていました。なかでも同じプロジェクトで一緒になる機会が多い会社が先にDAIVを導入したこともあって、うちでも使ってみようと相談したのがきっかけです」と住田氏は導入を始めた経緯について語ってくれた。





# 事業領域の変化に合わせ 柔軟にスペック選択が可能

その後、リプレースのタイミングに合わせ数台~十数台単位で DAIVシリーズを導入してきたというダイナモピクチャーズ。 直近ではクリエイティブモデルとなる「DAIV Z9」シリーズを導入済みだ。

「もともと入れ替える機種はその時のハイエンドモデルに近いスペックを持たせるように気をつけています。作品を手掛けるなかで、スペック不足でパフォーマンスが出ないということがないようにすることはもちろんですが、なるべく長く使いたいという経営視点からの狙いもあります」(住田氏)

同社が今回導入した DAIV Z9 はカスタマイズを行っており、CPUに Intel Core i9-10900K、グラフィックスに NVIDIA GeForce RTX3070、メモリ64GB、SSD 1TB、HDD 2TBというスペックを持たせている。一般的に 3DCG制作で使うコンピューターを考えると、Intel Xeon、NVIDIA Quadroといった組み合わせをイメージするが、あえてコンシューマー向けのパーツを使うのにはどのような理由があるのだろう。

「もちろん、その組み合わせのスペックのマシンも多く使ってきました。しかし、様々なゲームメーカー様とお付き合いするうちに、こちらのほうが相性が良いのではないかということになったのです」(住田氏)

UNREAL ENGINEを始めとする開発環境やプレビューに使うゲームビューワーが GeForce系に合うようにチューニングされており、同社ではそれにあわせるような形でスペックを柔軟に変更していたのだ。

「ツールによっては今でもQuadro系のほうが良い場合もありますから、そのためのマシンも用意しています。しかし、最終



株式会社 ダイナモピクチャース デザイナー 田中 裕氏

的に GeForce系のグラフィックスへ変更するケースも多くなってきたので、それであれば最初から検証されているコンピュー

います」(住田氏) 仕様変更の幅広さや、基本モデルで動作検証が済ませてあ る点などもマウスコンピューターを信頼している理由のひとつ なのだ。

ターを買ったほうがよいということで、現在の形に落ち着いて

## 安定したパフォーマンスで業務効率化を実現

制作現場でPCを扱う制作スタッフはDAIVをどのように感じているのだろう。「まず、アプリケーションの起動が早いのが気に入っているところです。SSDによるところも大きですが、レスポンスが良いのでトータルバランスが優れているのだと思います」と語るのはダイナモピクチャーズでデザイナーを務める田中裕氏。

Autodesk MAYA、Adobe After Effectsといった、PCへの負荷が高いソフトウェアを、場合によっては毎日数十回単位で起ち上げる彼らにとって、アプリケーションの起動速度や操作時のレスポンス向上が大きく業務効率化につながることは容易に想像できる。また、CPUとグラフィックス、どちらが作業的な負荷が高いか聞いてみると、「CGの制作ではシーンによってはGPUを限界まで使うことがあります。とはいえ、レンダリングにはCPUを使いますから、バランスは大事ですね」(田中氏)とのことだった。

「私たちはPCに対して高負荷状態を長時間続けることが多



ダイナモピクチャーズではリモートワーク向けに MouseProのノートPCも導入している



い職種ですが、DAIVに関しては今まで修理に出すような大きなトラブルが出たことは一度もありませんね。会社で使うものですから、各種サポートには入っていますし、そうしたサポートがある事自体がマウスコンピューターを選んでいる理由のひとつにもなっています。素晴らしいことにまだ一度も使う機会はありませんが、万が一の自体に対して安心感があるのはとてもありがたいと思っています」と話すのは、ダイナモピクチャーズ開発部長渡部晃久氏だ。

## 時代に合わせて進化を続ける ダイナモピクチャーズ

コロナ禍以前から沖縄の支社「ダイナモピクチャーズ 沖縄室」とリモート環境で協業するなど、遠隔業務を進めてきたダイナモピクチャーズ。テレワークについても積極的に導入しており、制作スタッフは自宅の端末から会社のDAIVへ接続して、リモートワークをしているケースも非常に多いのだという。

「かなり前から協業会社とリモートデスクトップで連携しながらプロジェクトを進めてきた経験があるので、テレワークになってもやることは普段とあまり変わりません。実際に全社的にリモートできるような状況にはなっていて、各社員は自分の業態によって出社日を決めてもらっています」(住田氏)

ダイナモピクチャーズでは、一部の社員に向けてマウスコン ピューターの MouseProノート PCをテレワーク用に配布してい る。

「最近ではクラウドサービスのリソースを借りて作業できる環境もありますが、リアルタイム性が必要な業務ではやはりPCのスペックが重要となってきます。特にグラフィックスは進化が激しいので、ロードマップを見ながら会社で使うマシンも進化させていきたいですね。また、グラフィックスの進化と大きく関係しているAI領域に対しても、私たちがどのように関わっていけるのか、今後の課題だと思っています」(渡部氏)

「グラフィックスと関係しているといえばVRも同じですね。こちらはコロナ禍の影響で中止になっていた施設に再開の動きが出ています。アジアをはじめ海外からも注目されている技術なので、こちらの事業でもDAIVに活躍してもらう必要があると思っています」(住田氏)

アニメーションをはじめ、あらゆるコンテンツで優れた技術 を届けてくれるダイナモピクチャーズの今後に期待したい。

(制作:マイナビニュース)

法人のお客様 お問い合わせ

TEL: 03-6833-1041

受付時間

平日 9時~12時/13時~18時

FAX: 03-6739-3821

土日祝 9時~20時